



# 令和2年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年7月31日

上場会社名 多木化学株式会社  
 コード番号 4025 URL <https://www.takichem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 大橋 正  
 四半期報告書提出予定日 令和2年8月11日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 079-437-6002

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和2年12月期第2四半期の連結業績(令和2年1月1日～令和2年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年12月期第2四半期	15,178	7.7	1,045	4.9	1,265	5.9	934	12.0
元年12月期第2四半期	16,446	0.3	997	24.9	1,194	29.6	833	33.0

(注) 包括利益 2年12月期第2四半期 75百万円 (88.2%) 元年12月期第2四半期 642百万円 (20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年12月期第2四半期	108.08	
元年12月期第2四半期	96.53	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年12月期第2四半期	41,202	26,110	63.0
元年12月期	42,609	26,346	61.5

(参考) 自己資本 2年12月期第2四半期 25,969百万円 元年12月期 26,205百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年12月期				40.00	40.00
2年12月期					
2年12月期(予想)				45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和2年12月期の連結業績予想(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	2.0	1,550	2.4	1,900	0.6	1,400	2.8	162.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年12月期2Q	9,458,768 株	元年12月期	9,458,768 株
期末自己株式数	2年12月期2Q	810,524 株	元年12月期	820,042 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年12月期2Q	8,642,289 株	元年12月期2Q	8,638,726 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な感染拡大により急激に減速し、極めて厳しい状況が依然として続いております。

このような環境の中、当社グループにおいては新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を最小化すべく、対策本部を立ち上げ、基本的な感染防止策に加え、就業体制の柔軟化などの様々な対策を講じて、事業活動の維持に取り組みました。また、平成30年1月から推進している「中期経営計画2020」に基づいて基盤事業の収益確保などに努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は151億78百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益は販売費及び一般管理費の減少などにより10億45百万円（前年同期比4.9%増）、経常利益は12億65百万円（前年同期比5.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億34百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## (アグリ)

肥料の販売数量が新型コロナウイルス感染症拡大に伴う需要の減退などで減少したことや販売価格の値下がりにより、売上高は47億28百万円と前年同期に比べ5.6%の減少となりました。

## (化学品)

水処理薬剤は、販売数量が超高塩基度ポリ塩化アルミニウムの好調な出荷により増加したことや、原材料価格の値上がりに伴う販売価格の是正に努めたことにより、売上高は36億76百万円と前年同期に比べ5.2%の増加となりました。

機能性材料は、生産調整が続くスマートフォン向け高純度酸化タンタルと新型コロナウイルス感染症拡大に伴い需要が減退する自動車関連セラミック繊維向け高塩基性塩化アルミニウムの販売数量が減少したことにより、売上高は15億16百万円と前年同期に比べ25.4%の大幅な減少となりました。

その他化学品の売上高は6億99百万円と前年同期に比べ5.6%の減少となりました。

それらの結果、売上高は58億91百万円と前年同期に比べ6.0%の減少となりました。

## (建材)

石膏ボードの販売価格は前年同期並みであったものの、販売数量が減少したことにより、売上高は15億27百万円と前年同期に比べ5.1%の減少となりました。

## (石油)

燃料油の販売数量が新型コロナウイルス感染症拡大に伴う需要の減退により減少したことに加え、原油価格の大幅な下落により販売価格が値下がりし、売上高は9億56百万円と前年同期に比べ31.1%の大幅な減少となりました。

## (不動産)

ショッピングセンターの賃料収入が、新型コロナウイルス感染症予防策として一時的に行ったテナントの臨時休業などの影響を受けて減少したことにより、売上高は7億61百万円と前年同期に比べ6.9%の減少となりました。

## (運輸)

荷動きが低調に推移したことにより、売上高は13億13百万円と前年同期に比べ2.8%の減少となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、412億2百万円（前連結会計年度末比14億6百万円減）となりました。流動資産は、電子記録債権が2億81百万円、商品及び製品が3億50百万円増加しましたが、現金及び預金が6億49百万円、原材料及び貯蔵品が2億31百万円減少したことなどにより、210億8百万円（前連結会計年度末比1億60百万円減）となりました。固定資産は、投資有価証券が12億70百万円減少したことなどにより、201億94百万円（前連結会計年度末比12億45百万円減）となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金が6億25百万円、未払金が2億12百万円減少したことなどにより、150億91百万円（前連結会計年度末比11億70百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金が5億88百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が8億61百万円減少したことなどにより、261億10百万円（前連結会計年度末比2億35百万円減）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、令和2年2月10日に公表いたしました令和2年12月期の業績予想に変更はございません。今後、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって修正の必要が生じた場合は、速やかに開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,973	4,323
受取手形及び売掛金	8,795	8,784
電子記録債権	1,480	1,761
商品及び製品	2,960	3,310
仕掛品	225	221
原材料及び貯蔵品	2,409	2,178
その他	336	439
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	21,169	21,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,687	19,799
減価償却累計額	△14,870	△15,035
建物及び構築物(純額)	4,817	4,764
機械装置及び運搬具	16,341	16,398
減価償却累計額	△14,169	△14,432
機械装置及び運搬具(純額)	2,172	1,966
工具、器具及び備品	1,442	1,454
減価償却累計額	△1,269	△1,297
工具、器具及び備品(純額)	172	156
土地	6,431	6,425
リース資産	18	24
減価償却累計額	△16	△18
リース資産(純額)	2	6
建設仮勘定	57	127
有形固定資産合計	13,652	13,447
無形固定資産		
ソフトウェア	27	22
水道施設利用権等	11	11
ソフトウェア仮勘定	288	368
無形固定資産合計	327	403
投資その他の資産		
投資有価証券	7,110	5,840
繰延税金資産	91	265
その他	295	275
貸倒引当金	△38	△37
投資その他の資産合計	7,459	6,343
固定資産合計	21,439	20,194
資産合計	42,609	41,202

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,943	4,318
短期借入金	468	373
1年内返済予定の長期借入金	99	90
リース債務	2	2
未払金	1,288	1,076
未払法人税等	207	327
未払消費税等	201	151
賞与引当金	40	38
その他	608	730
流動負債合計	7,860	7,108
固定負債		
長期借入金	586	515
リース債務	—	5
繰延税金負債	610	404
退職給付に係る負債	3,835	3,750
預り保証金	3,175	3,117
その他	193	191
固定負債合計	8,401	7,983
負債合計	16,262	15,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,317	1,342
利益剰余金	21,147	21,735
自己株式	△751	△741
株主資本合計	23,861	24,484
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,364	1,503
退職給付に係る調整累計額	△20	△17
その他の包括利益累計額合計	2,344	1,485
非支配株主持分	140	140
純資産合計	26,346	26,110
負債純資産合計	42,609	41,202

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)
売上高	16,446	15,178
売上原価	12,461	11,261
売上総利益	3,984	3,916
販売費及び一般管理費	2,987	2,870
営業利益	997	1,045
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	190	194
その他	42	42
営業外収益合計	235	240
営業外費用		
支払利息	7	6
固定資産除却損	21	9
その他	10	4
営業外費用合計	38	20
経常利益	1,194	1,265
特別利益		
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	—	14
特別損失		
投資有価証券評価損	—	25
和解金	21	—
固定資産除却損	18	—
特別損失合計	39	25
税金等調整前四半期純利益	1,154	1,253
法人税、住民税及び事業税	305	328
法人税等調整額	13	△10
法人税等合計	319	318
四半期純利益	834	934
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	833	934

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	834	934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△221	△861
退職給付に係る調整額	29	2
その他の包括利益合計	△191	△859
四半期包括利益	642	75
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	641	74
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済、企業活動に広範な影響を与えており、当社グループの事業活動にも影響を及ぼしております。

このような状況は、当連結会計年度中は継続するものと仮定して、需要を予測した上で固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等にかかる会計上の見積りを行っております。

この結果、新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの重要な影響はないと判断しております。

なお、現在の状況及び入手可能な情報に基づき、合理的と考えられる見積り及び判断を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大や収束時期等の見積りには不確実性を伴うため、実際の結果はこれらの見積りと異なる場合があります。